

平成23年度事業報告【市民啓発分科会】

(1) イベントへの参加及び新たなイベント企画

市内で実施する各種イベントに参加し、家庭等で実践可能な地球温暖化対策を中心とした普及・啓発活動を実施し、展示物や啓発品について購入した。

また、冬の省エネを促進するため、省エネキャンペーンを実施した。

【参加イベント】

- ・ちばし手づくり環境博覧会
- ・親子三代夏祭り
- ・エコメッセ2011 in ちば
- ・稲毛区民まつり
- ・花見川区民まつり
- ・若葉区民まつり
- ・学びフェスタ

(2) 夏・冬の省エネキャンペーン

1月、2月分の電気またはガスの使用量を前年同月比15%以上の削減した世帯に、検針票を送付してもらい、抽選で賞品をプレゼントする。

(1月分参加者数 66世帯 2月分参加者数 83世帯)

(3) 里山活動体験

温室効果ガスの吸収源である森林の保全に関する活動体験によって、地球温暖化対策に関する意識の高揚を図るため、市民を対象とした里山活動体験を実施した。

参加者は16名。

(4)エコドライブ・ノーカーデーの検討・実施

エコドライブやノーカーデーの推進を行うため、親子三代夏祭りで、節電の啓発と同時に、九都県市作成のエコドライブ啓発品（タオル）を配布した。また、自動車利用の削減に向けて、自転車、公共交通機関の利用促進について、検討を行った

(5)ホームページを活用した啓発

ホームページを活用し、出展するイベントや開催もしくは支援する環境講座の周知を行った。

(6)環境講座の検討及び実施

環境講座を通じて、「CO₂の見える化」として効果確認ができる「エコワット」を貸し出し、環境学習の支援を実施した。

(7)環境家計簿の普及方法の検討や普及活動

環境家計簿等の普及を促進するため、環境シェフ事業で使用する景品の検討を行った。